

県内取組事例

事業者：株式会社ニチワ（宮崎県日南市大字上方1765番地）
 資本金：3,000万円 業種：製造業 従業員数：150人

事業名：ドライブレコーダーとIoT技術で安全管理のデジタル化を実現する事業

クラウド

AI

IoT



ドライブレコーダーの動画データをSDカードを抜き差しすることなく閲覧でき、しかも事故・危険運転箇所に絞って分析することができる

【概要】

- フォークリフトにドライブレコーダーを設置し、映像データをクラウド管理しドライブレコーダー情報を迅速に管理分析する。

【主な取組】

- 危険運転や事故映像をタイムリーに確認し事故原因の効率的特定と対策により再発防止を図る
- フォークリフトの稼働状況の見える化により現場改善を図る
- 安全運転状況を自動集計により見える化し安全教育を図る

【事業の目標】

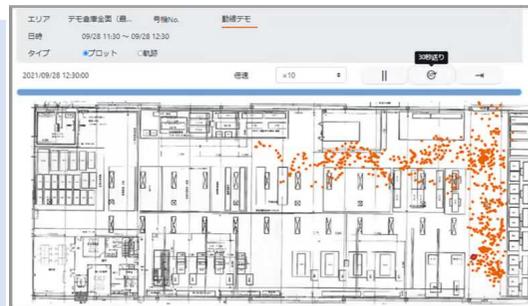
- フォークリフト事故を撲滅する
- フォークリフトの稼働状況の見える化による職場改善により、フォークリフトの稼働時間を10%削減する

【取組を行う背景】

- フォークリフトの稼働状況（運行経路、運行時間等）が把握できていない。そのため、下記のような課題がある。
 - 工場内の狭い通路をフォークリフトが行き交い、離合に際しての通過待ち状態が頻発している。
 - フォークリフトが通る通路の広さの妥当性
 - フォークリフトの必要台数
- 過去10年間の物損事故、人身事故の発生原因を集計したところ、物損事故91件のうち44件(48%)がフォークリフトに由来する。

【効果（成果）】

・効果①車両位置、導線を把握



・効果②稼働台数把握・稼働状況把握



・効果③事故や危険運転の検知と通知



・効果④安全運転成績表の集計



【本事業終了後の展開・展望（今後3ヶ年程度の後年度負担等）】

- フォークリフトの稼働状況の見える化による職場改善により、自動運転化・自動搬送化が可能なルートについては無人搬送システムの導入を検討することで、更に生産性を向上させる
- 安全運転評価アプリや3次元のバーチャルリアリティを活用してフォークリフトの安全教育を実施する